

## 【参加者の一言 順不同】



### 東京支店 山下支店長:

今回参加予定だった社員が数名、インフルエンザに感染し、予定していた参加者が少なかったため、初めて、水路のゴミの引き揚げ作業に加わりました。水を含んだゴミの重さは半端ではなく、かなり肩に負担がかかり、引き上げた時の汚水が作業服に飛び散るなど、大変な作業でした。引き上げたゴミの大半が今海洋汚染問題になっているプラスチックゴミであり、全世界の海洋に流れ込む量は半端じゃないと感じました。プラスチックゴミを捨てるなどと言っても、守る人はごく少数と考えるので、今後はプラスチックから紙など環境にやさしい物へ変えていくしかないと思いました。



### 東京支店 水元副支店長:

今回も参加しました。  
1月下旬ということもあり寒い中ですが、がんばりました！  
次回もがんばります！



### 本社 米山執行役員:

平成最後となる葛西用水路の地域貢献活動に無事参加できました。「継続は力なり」といいますが、地域貢献活動を計画・実行されてこられました関係の皆さんに敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

混住化地域に位置する葛西用水路には、色々なゴミが流入しています。根気強く清掃活動、維持管理作業を続け、次世代にこの水路資産を引き継ぐことが重要と思います。

次回の活動は、新元号のもとでの最初の活動となりますが、継続されることを期待しております。



### 土木事業本部 藤澤副本部長:

今回も水路内ゴミの引き上げを行いました。  
河川内とは思えない色々なゴミが捨てられていて、引き上げるのも一苦勞でした。  
今回は参加者も少なかったため、次回こそは参加者が増えることを期待しています！



### 東京支店 開発企画部 古谷さん:

当日は、ゴム長をはいて初めて水路内の清掃に携わりましたが、ゴミが入ったカゴを水路壁面沿いに持ち上げて、なるべく上に揚げる人の負担にならないように頑張りました。上で持ち上げる人にゴミを預けたらすぐに逃げないとバランスを崩したゴミが落下してくる危険があるので逃げるタイミングを計りながら清掃を進めました。運動不足の体も久しぶりにほぐれ、水路もかなりきれいになり、大きな充実感を得られた一日でした。



#### 東京支店:高木さん:

今回の主な作業、①川のゴミをバケツに拾い入れる役、②それを引揚げる役、③揚ったゴミをビニール袋に詰め、軽トラに積む役。わたくしは③でしたが、大漁？ すぎてさばくのが大変でした。跳ねる泥水をいっぱい浴びました。たぶん口にも多少受けたかと……。

草が生えてない季節には地引網が楽しいです。

とにかく布団などの大物投棄するひと、ほんと止めて欲しいと思いました。

水質試験担当も経験ありますが、地道で忙しい役目です。



#### 建築事業本部 東日本積算課 茂渡さん:

風もなく気温もそれほど低くなかったので、青空のもと気持ちよく水質検査を行うことができました。水路清掃はしておりませんが、水路内のゴミ集め及び地上にゴミを上げる作業ともに大変だったと思います。次回はそちらもお手伝いしたいです。